

写真 PR映像(DAY2:金武町)

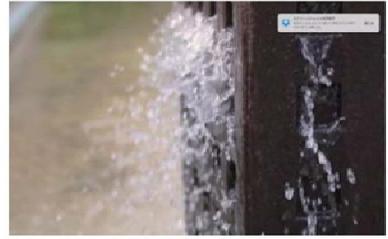


写真 PR映像(DAY3:宜野座村)



b. 旅行社訪問

- 昨年度招聘旅行社及びその他旅行社向けに、商品化の要請等を行った。

表 旅行社訪問概要

日程	平成29年2月21日～22日
訪問先	西鉄旅行社、東武トップツアーズ、HIS、JAL、JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行等
商品内容	3町村を周遊する女子旅



東武トップツアーズ



西鉄旅行社



HIS

図 3町村女子旅ツアー企画内容

女子旅 in SOUTH やんばる♡ 初日

午前 リゾート地恩納村へGO!

宿泊施設

ランチ 地元食材を生かした料理を提供!

午後 恩納村の自然や歴史・体験を楽しむ!

隠れ処スポット紹介

サンセット・サップヨガ

サンセットSUPヨガ
Sunset SUP YOGA

夜 恩納村を楽しませナイト!

女子旅 in SOUTH やんばる♡ 二日目

午前 宜野座村へGO!



ランチ タラソ



午後 かなな散歩 ▶▶リラクゼーション



夜 金武町を楽しませナイト!



女子旅 in SOUTH やんばる♡ 三日目

午前 金武町へGO!



ランチ 長楽



日中 カヌー体験やまちあるき (プラン調整可能)



(プロモーション活動で得られた課題や展望)

- 旅行社より、女子旅の需要は年々減っているとの意見があった。
- 旅行社より、旅費に関する補助制度等があるのか問合せがあった。
- 各旅行社ではプレミアムフライデーに合わせた商品造成を実施している。
- 女子旅用の食事プランの検討が必要。
- 誘客プロモーション活動の際には、女性メンバーの派遣検討。
- プロモーション動画を店頭で紹介するよう要請を行った。

(エリアで取り組むべき課題)

- 旅行商品の告知方法について、3町村の連携強化を図る。
- リピーター向けに3町村周遊プランの商品造成の検討を行う。
- 年齢層に合わせた3町村の観光商品素材の共有強化を図る。
- プロモーション動画を訪問旅行社に配布し、南エリア紹介を実施する。
- 売り手目線の商品造成ではなく、ユーザー目線の商品造成を行う。

(今後のエリア連携について)

- 南エリアの中で、金武町・宜野座村の観光情報が大手旅行ガイドブック等に掲載が乏しく、旅行社も恩納村のみの情報だけしかなかったため、プロモーション動画等で金武町・宜野座村の観光情報の発信を行い、観光客獲得を図る。

3)いいなエリア『いいな連携ツアー推進プロジェクト』

①プロジェクト概要(当初企画概要)

連携プロジェクト名称	いいな連携ツアー推進プロジェクト	
市町村／関連団体名	伊是名村、伊平屋村、今帰仁村	
市町村／関連団体名	伊是名村、伊平屋村、今帰仁村、一般社団法人いげな島観光協会、伊平屋島観光協会、一般社団法人今帰仁村観光協会	
代表窓口／実施体制	一般社団法人今帰仁村観光協会	
現状の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ツアー全体のデザイン・ブラッシュアップ・荒天時の代替メニューの充実 ・受入体制の整備(事務局設置・ガイドの育成・事業者間の合意形成等) ・いいなエリアの認知度向上 	
連携プロジェクト	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・今年の取組み内容として下記内容に取組んだ。 ①いいなエリアのプロモーションショートムービー製作 各村1分程度のPR映像を制作した。 ②専門家招聘 映像による地域振興として、「田中淳一氏」を招聘し、各村にて講演会を実施した。 ③観光PR ・JR 恵比寿駅構内で3村のPR活動を行った。(2/28)
	実施の目標	・いいなエリアの認知度向上
	検証する内容	・プロモーション効果
取組後の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・いいなエリア協議会組織により運営 ・3村に通じたガイド育成による連携ツアー資質向上 	

②企画会議の開催経緯

企画会議(1回目)

日時:平成29年10月17日(月)14:00～

場所:今帰仁村中央公民館

出席:今帰仁村経済課、今帰仁村観光協会、北部広域市町村圏事務組合、(株)国建

内容:①ITF2016出展について

②エリア連携体制及び代表窓口の設置

・一般社団法人今帰仁村観光協会

③エリア別連携プロジェクトの実施について

④スケジュール・今後の進め方

⑤Facebookによる各エリア活動内容の掲載



企画会議(2回目)

日時：平成 28 年 12 月 26 日（月）10：00～

場所：電話会議

出席：伊平屋村総合推進室、今帰仁村観光協会、いぜな島観光協会、(株)国建

内容：①東京プロモーションについて

②専門家招聘について（映像により地域振興が出来る人を要望）

③3村連携体制

（連携体制図）

- 3村が連携体制を築き、代表団体及び総合窓口として一般社団法人今帰仁村観光協会がとりまとめを行った。

図 連携体制図

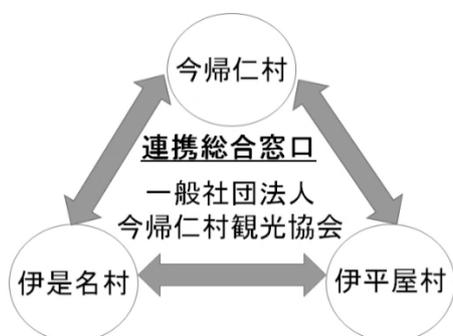


表 連携村関連団体名

伊是名村	伊是名村 商工観光課
	(一社)いぜな島観光協会
伊平屋村	伊平屋村 総合推進室
	伊平屋村観光協会
今帰仁村	今帰仁村 経済課
	(一社)今帰仁村観光協会

④取り組み内容

a. 専門家招聘実施概要

講演会：映像による情報発信について

表 専門家招聘概要

日程	平成29年2月7日（火）～2月9日（木） 2泊3日
場所	伊是名村・伊平屋村・今帰仁村
講師	田中淳一氏（株式会社 POPS）

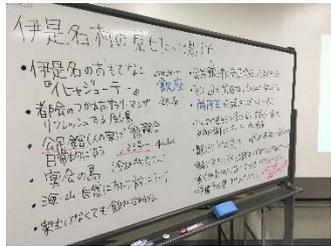
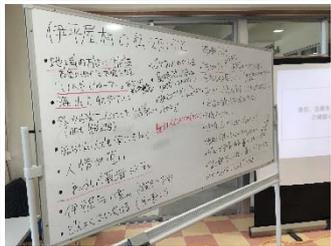
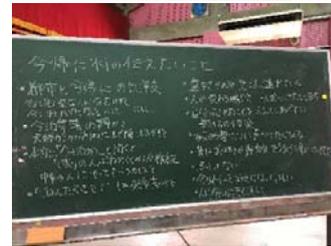
（講演内容）

- 伊是名村(2月7日)、伊平屋村(2月8日)、今帰仁村(2月9日)の日程で行った。
- 株式会社 POPS が過去に取組んだ映像による地域 PR の事例と、その効果・反響について紹介した。
- 講演会後はワークショップを開催し、それぞれの村のどのようなところを PR したいか協議し、ひとつのテーマを決めた。
- さらに、2月 28 日(火)に行われる東京プロモーションイベントの会場で放映する PR 動画について、どのような内容の動画を撮影するのか具体的に協議した。
- 協議後は、撮影場所となるような場所を巡った。

【田中淳一氏】



旭通信社(現 ADK)入社。ほぼ全業種の大手企業で多くのキャンペーンを担当し、2014年10月退社。同年、クリエイティブ・ブティック POPS 設立。現在、全国15都府県以上で自治体やローカル企業のブランディングやプロモーションを担う一方、大手企業やローカル企業のグローバルコミュニケーション、GOOD DESIGN EXHIBITION2015のクリエイティブ・ディレクション、長編コンテンツの脚本なども手がける。

エリア PR 映像撮影 「いいな3村 PR CM」 ※2月28日3村 PR イベントにて放映			
場所	伊是名村	伊平屋村	今帰仁村
日時	2月22日(水)	2月23日(木)	2月24日(金)
テーマ	<p>“飲座(のみじゃー)”</p> <p>民家で夜な夜な持ち寄って始まる飲座を通じ、伊是名村のいい意味で濃い地域コミュニティを描き、伊是名イズムを伝える。</p>	<p>“いへやじゅーてー”</p> <p>時に、びっくりするほど近すぎることもあるけど、気取らず地域みんなで支え合う伊平屋に根付くホスピタリティを伝える。</p>	<p>“無垢な人柄”</p> <p>「今晚、泊めてください」と言えば、ほとんどの人が「いいよ、泊まんなさい」というような人懐っこい土地柄。都会にはない素朴な人柄を伝える。</p>
講演会の様子	 	 	 

b. 映像制作

- 伊是名村・伊平屋村・今帰仁村を PR するための映像を、それぞれ作成した。
- ワークショップで協議した内容を基に、村民の協力のもと撮影を行った。

伊是名村：58 秒

- 民家で夜な夜な開かれるオープンな飲み会「のみじゃー（飲み座）」を、伊是名村のゆるキャラ尚円くんがレポートするという内容。
- 民泊受入家庭の民家さんに、実際にのみじゃーを開催してもらい、その様子を撮影した。



伊平屋村：1分15秒

- その日釣った魚や採れた野菜、料理等が多くあった時、親戚や近所の人におすそわけをする伊平屋島ならではの「いへやじゅーてー」の様子を撮影。
- 伊平屋村の人たちの、地域に根付くホスピタリティを PR できるような動画を作成した。



今帰仁村：1分1秒

- 日本人カップル、外国人カップル、女子2人旅の3組が今帰仁村にある同じ民家に民泊をするという設定。
- 今帰仁村の観光スポットと、村民ならではのおもてなしを PR する。



c. 東京プロモーション

- 平成 29 年 2 月 28 日 (火) に、3 村を PR するために東京都 JR 恵比寿駅内でプロモーションイベントを開催した。
- 3 村それぞれの紹介や、ふるさと納税の PR 等を行った。

表 東京プロモーション概要

テーマ	沖縄いいな 3 村キャンペーン
日程	平成 29 年 2 月 28 日 (火) 11 : 00 ~ 20 : 00
場所	JR 山手線 恵比寿駅 (東京都)
参加者	伊是名村、伊平屋村、今帰仁村代表者
目的	3 村の認知向上による観光 PR
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 村の代表者各 1 名による観光 PR ・ 琉装コンパニオンによる印刷物配布 ・ 現地プロモーション映像の放映 ・ ミニライブ (午後 2 回各 15 分) 宮良牧子・又川トオル ・ 3 村 PR トークショー 司会 : 岩田なごみ



開催状況



開催状況

図 東京プロモーション内容・配布物

ミニライブ：15分2回



歌 & 三線

宮良牧子

YouTube

https://www.youtube.com/watch?v=aCx1HZkG_LY

沖縄県石垣島 出身。(東京在住)
 6歳でピアノを習い始め、9歳の時に地元合唱団に入団。
 天性の素質とIsland soulを武器に'05年『心の星』でCDデビュー。清冽な輝きを放つ『心の星』は、彼女が島人(しまんちゅ)である前に、ひとりの希有な歌い手であることを強く印象づける渾身のデビューアルバムとなった。
 '06年には、フラ&ボーカリストの上原まきと、ハワイ&沖縄のスピリットを伝える新ユニット「チュラマナ」を結成。ピクチャーエンタテインメントよりアルバム『ふたつの楽園』、『07年には2ndアルバム『楽園の虹』をリリース。
 ソロとしては同年、日本郵政の第一弾コンピレーションCD『手紙日和』(にテーマソング『手紙日和』)で参加。千葉ロッテマリーンズ×楽天イーグルス戦では国歌斉唱を行い注目を浴びる。'12年秋公開映画『ベリケン夫婦の作りかた』では主題歌(作詞曲・歌唱)を担当し活動の場を広げている。
 デビュー以降、ソロとして2枚、チュラマナとして5枚のアルバムをリリースし活動中。



ギター

川又トオル

ギタリスト。プロ初仕事はイルカのステージ。そのときのドラマーは長年吉田拓郎のサポート・メンバーとしても活躍する島村英二。また、スタッフとして参加した『One Last Night in つま恋1985』のフィナーレで突然演奏に借り出されたというエピソードを持つ。井上ともやすバンドではリード・ギターを担当。

トークショー：20分8回

又吉 演

一般社団法人
 今帰仁村観光協会
 事務局長

上間美卓

一般社団法人
 いげな島観光協会

名嘉俊明

伊平屋村役場
 総合推進室

今帰仁・伊是名・伊平屋

各村代表によるトークショー

観光大使、NAGOMIのMCにより各村代表者が観光PRを話す。

各村代表者によるトークショーを20分×計6回

全代表者3名によるトークショーを20分×計2回



司会 岩田なごみ

美ら島沖縄大使 (H16沖縄県より任命)

琉球古典芸能コンクール舞踊部門(新人賞)
 飛衣羽衣カチャーシー大会(団体・銀賞)

1996~4年間、沖縄で生活。
 フリーアナウンサーとして
 県内ラジオ、CMのナレーションやイベント多数

<最近の主な司会>

H16沖縄県知事トップセールス

H17国際会議「IDB沖縄・県民交流ピクニックin座喜味城址」

「沖縄県人会全国大会」

H18沖縄県主催「沖縄・感謝の夕べ」沖縄芸能フェスティバル2006

H19沖縄県主催「沖縄・感謝の夕べ」

配布物&表示物：3村連合



エリアパンフ 500部



フライヤー 500部



のぼり



トートバック 100枚

*トークショーを観て頂いた方100枚限定

配布物&表示物：今帰仁村



観光MAP 500



ふるさと納税 500



なまじんめぐり 500



のぼり 横49cm×高さ168cm



テーブル幕

配布物&表示物：伊是名村



年間行事 500部



ガイドブック 500部



島の風 古民家500部



ふるさと納税 500部



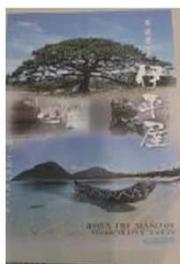
縦165cm
横50cm

のぼり



テーブル幕

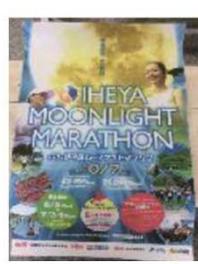
配布物&表示物：伊平屋村



ポスターA 2部



ポスターB 2部
A4チラシ 100部



ポスターC 2部
A4チラシ 100部



ポスターD 2部



ビニール袋
500部



のぼり
横40cm×高さ170cm



原風景の島
500部



おさんぽ伊平屋
500部



ふるさと納税
200部



ポスターE
2部



テーブル幕

4)東海岸エリア『大人の民泊推進プロジェクト』

①プロジェクト概要(企画概要)

連携プロジェクト名称		大人の民泊推進プロジェクト
市町村／関連団体名		名護市(久志地域)、国頭村、東村、宜野座村、金武町
市町村／関連団体名		名護市、国頭村、東村、宜野座村、金武町、久志地域交流推進協議会、合同会社結くにかみ、NPO 法人東村観光推進協議会、一般社団法人宜野座村観光協会、NPO 法人雄飛ツーリズムネットワーク
代表窓口／実施体制		久志地域交流推進協議会
現状の問題点		<ul style="list-style-type: none"> ・エリア受入体制、窓口の確立 ・ツアー販売体制の強化と集客力の向上 ・民泊のイメージ適正化、受入民家の資質向上、制度的な問題への対応
連携プロジェクト	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・営業ツールとして情報発信や窓口機能を持った WEB ページを制作する。 ・大人の民泊を希望する民家の情報を集約し、データベース化することで、顧客ニーズに対応したマッチングを行えるようにする。 ・民泊以外にも地域の観光資源(地域10選)を掲載し、地域に興味を持ってもらうよう図る。
	実施の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・内容充実した WEB ページの制作及び設置。
検証内容		<ul style="list-style-type: none"> ・WEB 上での情報発信、窓口機能検証 ・WEB ページの広告掲載による認知度向上
取組み後の展開		<ul style="list-style-type: none"> ・WEB 上でのシステムを活用した窓口機能運用 ・東海岸全体での民泊のブランド化、プロモーションの連携 ・受入民家の登録制度

②企画会議の開催経緯

企画会議(1回目)

日時：平成 28 年 10 月 6 日(水) 10:00～

場所：わんさか大浦パーク

出席：名護市久志支所、久志地域交流推進協議会、わんさか大浦パーク、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①H28 年度実施事項の確認について

②大人の民泊商品化内容について

企画会議(2回目)

日時：平成 28 年 10 月 18 日(火) 10:00～

場所：わんさか大浦パーク

出席：名護市久志支所、久志地域交流推進協議会、わんさか大浦パーク、東村観光推進協議会、宜野座村観光協会、雄飛ツーリズムネットワーク、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①エリア連携体制及び代表窓口の設置

・久志地域交流推進協議会

②受入民家の参加要件について

③大人の民泊 WEB 制作について

④専門家招聘について

企画会議(3回目)

日時：平成 28 年 10 月 27 日(木) 13:30～

場所：北部会館

出席：名護市久志支所、久志地域交流推進協議会、わんさか大浦パーク、東村観光推進協議会、宜野座村観光協会、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①WEB 制作スケジュール、内容（民家紹介、地域オススメ情報）

②専門家招聘の内容検討（地域プロデューサー本田勝之助氏を提案）

企画会議(4回目)

日時：平成 28 年 11 月 8 日(火) 10:00～

場所：わんさか大浦パーク

出席：名護市久志支所、久志地域交流推進協議会、わんさか大浦パーク、東村観光推進協議会、宜野座村観光協会、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①WEB 制作（ページ構成、特記事項、）

②沖縄北部観光情報コミュニケーションサイトに掲載する WEB 内容は去年のパンフレットがベース。

③専門家招聘 2 人目の検討（WEB 制作用写真撮影など技術向上が目的）

企画会議(5回目)

日時：平成 28 年 12 月 15 日(木) 15:00～

場所：ネイチャーみらい館

出席：久志地域交流推進協議会、わんさか大浦パーク、東村観光推進協議会、宜野座村観光協会、結くにながみ、雄飛ツーリズムネットワーク、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①専門家招聘者決定（本田勝之助氏、セソコマサユキ氏）

②WEB 制作（民家紹介の数、地域オススメ情報、料金掲載）

企画会議(6回目)

日時：平成 28 年 12 月 27 日(火)9:00～

場所：わんさか大浦パーク

出席：名護市久志支所、久志地域交流推進協議会、わんさか大浦パーク、東村観光推進協議会、宜野座村観光協会、雄飛ツーリズムネットワーク、結くにながみ、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①専門家招聘地域プロデューサー「本田勝之助氏」企画会議
②事例紹介
③コンセプト、売出し方法、キャッチコピー

企画会議(7回目)

日時：平成 29 年1月 11日(木)10:00～

場所：北部会館

出席：久志地域交流推進協議会、わんさか大浦パーク、東村観光推進協議会、宜野座村観光協会、結くにながみ、雄飛ツーリズムネットワーク、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①WEB制作（ページ構成、地域オススメ情報、キッズリゾート）
②民泊とホテルの連携について

企画会議(8回目)

日時：平成 29 年1月 26 日(木)13:00～

場所：わんさか大浦パーク

出席：名護市久志支所、久志地域交流推進協議会、わんさか大浦パーク、宜野座村観光協会、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①専門家招聘セソコマサユキ氏によるコピーライティング講座
②キャッチコピーの作り方
③写真講座（実際に民家へ行き写真撮影会実施）

企画会議(9回目)

日時：平成 29 年2月 20 日(木)13:00～

場所：北部会館

出席：名護市久志支所、久志地域交流推進協議会、わんさか大浦パーク、東村観光推進協議会、宜野座村観光協会、雄飛ツーリズムネットワーク、結くにながみ、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①WEB完成報告
②キッズプログラムの展開について
③たびらい広告実施について
④東海岸視察見学ツアーの予定

企画会議(10回目)

日時：平成29年3月2日(木)～3日(金)

出席：名護市久志支所、久志地域交流推進協議会、わんさか大浦パーク、東村観光推進協議会、宜野座村観光協会、雄飛ツーリズムネットワーク、結くにながみ、(株)国建

内容：東海岸視察見学ツアー

③5市町村連携体制

(連携体制図)

- 5市町村が連携体制を築き、代表団体及び総合窓口として久志地域交流推進協議会がとりまとめを行った。

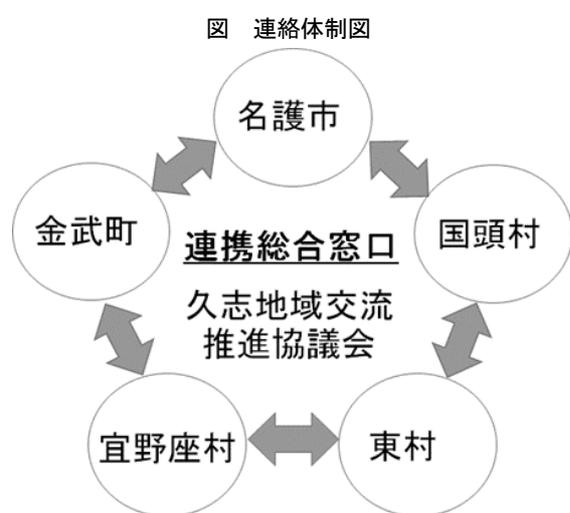


表 連携町村関連団体名

名護市	名護市 商工観光課
	久志地域交流推進協議会
国頭村	国頭村 企画商工観光課
	合同会社結くにながみ
東村	東村 企画観光課
	NPO 法人東村観光推進協議会
宜野座村	宜野座村 商工観光課
	(一社)宜野座村観光協会
金武町	金武町 産業振興課
	(一社)金武町観光協会

④取組み内容

a. WEB サイト作成

- ・ 「大人の民泊」PR のため WEB サイトを作成し、1月 31 日より公開した。
- ・ ページ構成は下記内容

内容：①民泊の内容や特徴を説明

②受入民家の写真や金額掲載

③民泊 1 日の流れの説明

④子ども向けのホームステイ（キッズスクール）について説明

⑤地域オススメ情報（地域 10 選）



b. 大人の民泊広告

- 「大人の民泊」の広告のため、WEB サイト「たびらいおきなわ」で WEB ページの制作を行った。広告期間は3月1日～9月 30 日まで行う。
- 「たびらいおきなわ」で特設広告ページを作成し、サイト内に「大人の民泊」のページを貼り付け、また Facebook など呼びかけるなど導線による誘導や認知度向上を図った。
 広告掲載 URL: <http://www.tabirai.net/sightseeing/special/yanbaru-eastcoast/>

図 誘導の順序



今回制作した WEB ページへ

⑤専門家招聘

- ・ 専門家として、地域プロデューサーの本田勝之助氏と、コピーライティングのためセソコマサユキ氏を招聘した。

【本田勝之助氏】

日時：12月27日（火）

出席：名護市久志支所、宜野座村観光商工課、久志地域交流推進協議会、わんさか大浦パーク、東村観光推進協議会、宜野座村観光協会、結くにながみ、北部広域市町村圏事務組合（株）国建

内容：大人の民泊のプロデュース方法について学ぶ

- ・ 各エリアの課題共有
 - ①大人の民泊の受入家庭が増えない
 - ②魅力をどう大人に伝えられるか・その方法など
 - ③修学旅行以外の時期の入城
 - ④ターゲットが不明確
 - ⑤イベント以外人が来ない
 - ⑥イベント後の効果は？など各エリアが抱える課題を共有したのち、大人の民泊で解決できることについて検討した。

本田勝之助氏による売り出すイメージ

- ・ 「キッズネイチャーリゾート」

旅行に行くと、特に大人が疲れているのを目にする。子どもと大人を分泊させ、大人はホテルでゆっくり、子どもはリゾート地沖縄の民泊ホームステイに宿泊する。大人は休み、子どもはホームステイを通し自然や文化に触れ成長して帰ってくるというコンセプト。ターゲットは首都近郊の意識の高い共働き世帯、時期は修学旅行の閑散期の春夏秋冬休み。



【セソコマサユキ氏】

日時：1月26日（木）

出席：名護市久志支所、久志地域交流推進協議会、わんさか大浦パーク、東村観光推進協議会、宜野座村観光協会、結くにながみ、北部広域市町村圏事務組合（株）国建

内容：コピーライティング、カメラ講座

今回制作したWEBページの更新は各エリアで行うため、記事の更新や、新たに記事を書く際に、拡散できる・興味を持ってもらう内容にするためのキャッチコピーや写真撮影技術を学んだ。

- ・ キャッチコピー



商品の内容を十分に理解し、訴求するターゲットを明確にすることが重要。また、読み手にとっての利益を説明することが大事である。併せて、文書構成についても学んだ。

・カメラ講座

カメラの基本操作から実際に民家で撮影会を実施し、どんな写真が・どんな構図で撮れるか実施した。また、セソコマサユキ氏が撮った写真と比べ、見方によって構図が違うものだということが共有できた。

⑦視察見学ツアー

- ・視察ツアーとして、各エリア観光資源を見て回った。

日時：3月2日（木）～3日（金）

訪問場所：

東村	国頭村	宜野座村	金武町	名護市
<ul style="list-style-type: none"> ・福地川海浜公園 ・山と水の生活博物館 ・つつじ園 ・マングース北上防 止フェンス ・福地ダム展望台 ・ピラミッド（撮影 スポット） ・魚泊海岸 	<ul style="list-style-type: none"> ・やんばる学びの森 ・安田カ島展望 ・やんばるクイナ生 態展示学習施設 ・あらはの宿 ・伊部の浜 ・伊江の浜 ・奥集落 ・道の駅ゆいゆい国 頭 	<ul style="list-style-type: none"> ・いちご狩り施設見 学 ・宜野座村観光協会 ・古知屋村（アシビ ナー、松田のガジュ マル、メーガー洞、 ヒーピー浜） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイチャーみらい 館 ・ウッカガー ・鍾乳洞（泡盛蔵） 	<ul style="list-style-type: none"> ・観音堂 ・シーグラスビーチ （豊原） ・褶曲（瀬高） ・ビーチ、がじゅま る（安部） ・ビーチ、美ら島自 然学校（嘉陽） ・わんさか大浦パー ク内南乃畑



見学ツアー様子（国頭村）



見学ツアーの様子（名護市）



見学ツアーの様子（宜野座村）

（プロモーション活動で得られた課題や展望）

- ・魅力は分かったが、魅力の伝え方が難しく、どう見せていくのが課題。
- ・東海岸は距離が長く、1日の旅行では回ることが難しいため、ストーリー付けが必要であり、具体的な連携が必要と感じた。
- ・地域に個性があり、地域と地域をつなぐツアーが面白いと感じた。
- ・距離的な課題があるため、バスツアーやガイドツアーが必要。
- ・観光コンテンツがわかりやすいものではないため、コンシェルジュ的なオススメをする導線が必要。

(エリアで取り組むべき課題)

- エリア周遊ルートの確立。
- エリア同士の宣伝し合えるような協力体制を継続することが必要。
- 旅行社を招聘してルート開発などを行い、工程の中に民泊を入れる。
- キッズプログラムの商品化。
- 距離が長い場合、ターゲットをしっかりと絞る必要がある。

(今後のエリア連携について)

- 各エリアのプログラムを紹介するように実施する。
- 今回のツアーを経て、観光資源を見直し商品化を検討する
- 5市町村の現場担当者が月一回会うだけでも大きな一歩。
- 各地域事務局がメリットのある連携のあり方が必要。
- 連携の中に送客する事業者も入れることを検討する。

(連携プロジェクトの成果)

- 大人の民泊で共通の WEB サイトを作成し、営業できる PR ツールができた。
- PR ツールができたことで、さらに連携が深まった。
- 「たびらいおきなわ」に広告を出し、「たびらいおきなわ」からの導線を確保できた。
- 大人の民泊だけでなく、子ども向けとして新しいターゲットの可能性が広がった。
- 見学ツアーにより、距離の物理的課題や、説明が伴う観光資源をクリアするため、ストーリー性のある観光商品を造成することが必要と感じた。

5)北エリア『世界自然遺産 PR プロジェクト』

①プロジェクト概要(企画概要)

連携プロジェクト名称	世界自然遺産登録に向けた地域振興事業	
市町村／関連団体名	国頭村、大宜味村、東村	
市町村／関連団体名	国頭村、大宜味村、東村、合同会社結くにがみ、NPO 法人おおぎみまるごとツーリズム協会、NPO 法人東村観光推進協議会	
代表窓口／実施体制	NPO 法人おおぎみまるごとツーリズム協会	
現状の問題点	・世界自然遺産登録に向け、観光客の増大に対する地域振興策。	
連携プロジェクト	取組内容	<p>■世界自然遺産登録 PR 事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界自然遺産登録に向け、3村エリアそれぞれに候補地としての PR 横断幕を設置し、村内住民や来訪者へ世界自然遺産候補地であることを PR する。 ・PR パンフレット作成、JTA 機内誌 Coralway 広告掲載、3 村共通ロゴマーク作成 <p>■観光キャラバン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各エリアのプロジェクト内容について旅行社等を訪問し PR する。 ・各エリアの共通課題として民泊等に関する PR を行う。
	実施の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・世界自然遺産登録に向けた北エリア3村の一体感や気運の醸成 ・世界自然遺産登録に向けた地域のPR
検証内容	・世界自然遺産候補地としての PR、PR における課題・情報共有	
取組み後の展開	・北部3村は、すでに「やんばる交流推進連絡協議会」や「ヤンパク」、「森林ツーリズム」などで連携した取組みの実績があり、今後は世界自然遺産登録に向けて3村の行政や関係機関が一体となった取組みを進めていく。	

②企画会議の開催経緯

企画会議(1回目)

日時：平成 28 年 11 月 16 日(水)10:00～

場所：やんばる 3 村観光連携拠点施設

出席：国頭村企画商工観光課、東村企画観光課、大宜味村企画観光課、結くにがみ、東村観光推進協議会、おおぎみまるごとツーリズム協会、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①H28 年度実施事項の確認について

企画会議(2回目)

日時：平成 28 年 11 月 28 日(月)16:00～17:30

場所：やんばる 3 村観光連携拠点施設

出席：国頭村企画商工観光課、東村企画観光課、大宜味村企画観光課、結くにながみ、東村観光推進協議会、おおぎみまるとツーリズム協会、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①エリア連携体制及び代表窓口の設置

- ・おおぎみまるとツーリズム協会に決定

- ①北エリア連携プロジェクト組織構成、予算内容について

- ②平成 28 年度の取組み内容及び実際内容（案）について

- ③事業業務スケジュール

企画会議(3回目)

日時：平成 28 年 12 月 27 日(火)15:00～17:30

場所：やんばる 3 村観光連携拠点施設

出席：国頭村企画商工観光課、東村企画観光課、大宜味村企画観光課、結くにながみ、東村観光推進協議会、おおぎみまるとツーリズム協会、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①取組み内容及び制作物の決定

- ・ 3 村世界自然遺産 PR パンフレット作成

- ・ 3 村共通世界自然遺産登録に向けたロゴマーク作成

- ・ 世界自然遺産登録横断幕作成

- ・ JTA 機内誌「Coralway」に世界自然遺産登録 PR を掲載

- ・ 専門家招聘（観光のカリスマ山田桂一郎氏）

- ・ 旅行社キャラバン（関西、関東）

- ②パンフレットの内容検討

企画会議(4回目)

日時：平成 29 年 1 月 24 日(火)17:00～

場所：大宜味村役場

出席：国頭村企画商工観光課、東村企画観光課、大宜味村企画観光課、結くにながみ、東村観光推進協議会、おおぎみまるとツーリズム協会、北部広域市町村圏事務組合、(株) 国建

内容：①制作物の進捗状況確認

- ・ ロゴマーク検討 やんばる 3 村の世界自然遺産登録用に使用するもの

- ・ 制作パンフレット内容検討 8 ページフルカラー、世界自然遺産のイメージを見開き 2 ページで伝える内容の検討（イタジイの森をイメージ）

- ・ JTA 機内誌「Coralway」掲載内容検討

- ②キャラバン日程の確認

- 国頭村 : 2 月 9 日～11 日（関西方面）

- 大宜味村・東村 : 2 月 13 日～15 日（東京方面）

- ③専門家招聘講演会日程決定

- 平成 29 年 2 月 23 日（木）18:30～20:00

大宜味村農村環境改善センター

企画会議(5回目)

日時：平成 29 年2月8日(水)15:00～

場所：ぶながや館

出席：国頭村企画商工観光課、東村企画観光課、大宜味村企画観光課、結くにながみ、東村観光推進協議会、おおぎみまるとツーリズム協会、(株) 国建

内容：①制作物の進捗状況確認

- ・ロゴマーク決定、制作パンフレット内容決定（8 ページカラー、3 万部）
- ・Coralway 掲載内容決定（見開き 2 ページカラー）

②キャラバン日程の確認

③専門家招聘講演会日程決定確認

平成 29 年 2 月 23 日（木）18：30～20：00

大宜味村農業環境改善センター

企画会議(6回目)

日時：平成 29 年3月17日(金)15:00～

場所：ぶながや館

出席：国頭村企画商工観光課、大宜味村企画観光課、結くにながみ、東村観光推進協議会、おおぎみまるとツーリズム協会、(株) 国建

内容：①制作物及び設置場所報告

②キャラバンの報告会

③平成 29 年度以降の取組みについて

③3村連携体制

(連携体制図)

- 3村が連携体制を築き、代表団体及び総合窓口として NPO 法人おおぎみまるとツーリズム協会がとりまとめを行った。

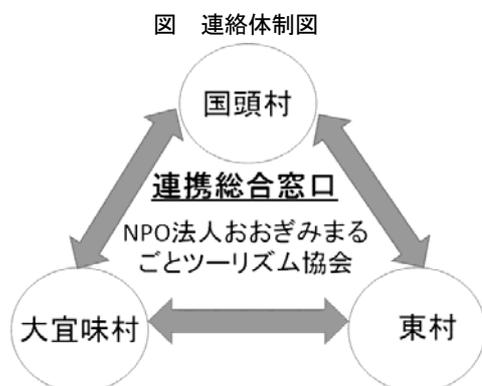


表 連携町村関連団体名

大宜味村	大宜味村 企画観光課
	NPO 法人おおぎみまるとツーリズム協会
国頭村	国頭村 企画商工観光課
	合同会社結くにながみ
東村	東村 企画観光課
	NPO 法人東村観光推進協議会

④取組み内容

a. 専門家招聘講演内容

- 観光のカリスマ「山田桂一郎氏」を招聘し、「世界遺産と地域振興」と題し講演会を行った。

【山田桂一郎氏】

日時:平成 29 年2月 23 日 (木) 18 : 30~20 : 00

場所:大宜味村農村環境改善センター

内容:地域振興・活性化の問題や課題を上げ、世界自然遺産で地域おこしを実践しようとしても、地域の問題を解決しないと活性化は起きないという話から、世界遺産登録地域の活性化は地域の努力で変わるが、何もしないと荒らされるという話をされた。

また、北3村の景気や地方活性化には、観光客から外貨獲得が必要であり、そのためには地域の努力が必要と話された。



b. 旅行社訪問キャラバン

- 各3村独自で旅行社や学校などに赴き、世界自然遺産や3村の PR を実施した。

表 旅行社等訪問概要

市町村	日時	訪問先
国頭村	2月9日(金)~11日(日)	JTB、近畿日本ツーリスト、アイメックス、クレーマー・ジャパン、コンベンションビューロー、国本女子高校・蒲田女子高校・大東文化大学(陸上部)等
大宜味村	2月13日(月)~15日(水)	近畿日本ツーリスト、沖縄ツーリスト、日本旅行、JTB西日本、東武トップツアーズ
東村	2月13日(月)~15日(水)	東武トップツアーズ、おのみちツーリスト、日本旅行、近畿日本ツーリスト、JTB西日本旅行教育旅行等



国頭村 OCVB 東京事務所訪問



大宜味村 日本旅行社訪問